

## Jumsoft Money

価格	0円	
Lite/Free版	有	
シンプルさ	簡単	複雑
難易度	易	難
取引登録までの最短タップ数	4回	

## リンク

有料版 同期可能なMac版が有り <http://www.jumsoft.com/money/>

無料版 <http://itunes.apple.com/jp/app/jumsoft-money/id325934225?mt=8>

機能	対応	備考
締め日設定		レポートのTransaction By CategoryでDateを設定することにより可能に。複数のレポート基準を作成することが可能なため、異なる締め日で重複するものの表示も可能。
複数アカウント		銀行・現金・カード・資産をそれぞれ幾つでも
資産移動		
収入管理		
予算管理		
カテゴリ別予算管理		
入力時の計算機能		分割(split)入力モードにすることで1回ごとの記帳についてレシート(勘定明細)通りに内訳表示をさせることができます。
カテゴリ設定		V1.2より日本語も可能となりました
サブカテゴリ設定		〃
テンプレート	×	
残高繰越	×	
メモ機能		コメント欄が有り
集計機能		レポート機能にて
グラフ表示		レポート機能にて棒グラフ・円グラフ
バックアップ		Mac版のソフトとの同期
データインポート		Mac版にて
データエクスポート		Mac版にて
PCと同期		Mac版とのソフトの同期

---

別途専用ウィキ有り（同期などの設定方法や日本人向け設定等、必見）

[Jumsoft Money 日本人ユーザTips](#)

---

Mac版(日本語ローカライズ済 / 有料)がかなり優秀で機能面では家計簿としては最高クラスである。(フリーランスや小規模経営者の会計処理や請求書発行、在庫管理、ネットバンキングのブラウジングや、株式や外貨などのグラフ表示や時価の資産価値計算機能なども備えるが、ゴチャゴチャせずに見てシンプルで使いやすい)。その出張版的な位置付け(?)のiphone版は無料アプリなりにかなりシンプルにまとめられている。オシャレなデザインは家計簿ソフトの中では群を抜いて秀逸だが勢い余ってキーボードまでウッド柄にカスタマイズされてしまい2010年1月20日まで日本語キーボードが存在しなかったため、iPhone版のみでは日本語が入力できないという日本人には致命的な状態のため人気薄であった。マックとの同期の安定性は抜群でとても軽快。

Macユーザかつiphone/iPodTouchユーザであればMac版との連携によって満足できる場所であるが、WinユーザおよびiPhone単体ユーザにとっては、あくまで、かんたんな無料アプリでデザイン重視ならばコレもアリかな程度の扱いであり、その後のバージョンアップに期待されていたが、2010年1月20日リリースされたバージョン1.2より、ついに日本語使用が可能となったことと無料であることから、これまでと比較して一気になじみやすいものとなった。将来的にはアプリ自体が日本語ローカライズされる可能性もかなり高い。

SettingのDefaultKeyboardをONにすることによりデザイン重視の木目調キーボードを停止しiPhoneデフォルトのキーボードを使用できる。(記述時点バージョン1.2では、狭い欄内での日本語入力は変換候補の下半分が隠れてしまうため場合によっては次候補キーを数回タップする必要あり。)

使用に必要な基本英単語の意味

Withdrawal = 支出

Deposit = 収入

Transfer = 送金(口座間の資金移動・・・預金の引出や、カード支払分の銀行引落とし等)

Payee = 支払先

Budget = 予算

Bill = 自動処理

このアプリ、あと一歩がんばってほしいところは、複数アカウントの全合計額表示が何故か見当たらないところと、それから連続入力機能もあったほうがいい。